

品目別栽培基準書 品目 レタス(群馬、長野)

作成日:令和3年4月22日

栽培期間	12月下旬～11月下旬	1反当りの施肥量	春N:10～20kg P:10～20kg K:10kg
収穫期間	4月下旬～11月下旬		夏N:6～10kg P:10～15kg K:10kg

1反当りの予想収量	3000kg
-----------	--------

品種	5～6月	春	チーア、スピーディ、ウィザード、グリーンストーン、オアシス、スターレイ、春P、ファイングリーン、クールガイ、パスポート、ペネトレイト、エルガー、デローサ、パワースイープ、ジェントル、チアフル、ラプトル、サマーヘッドグラス、ツインセット、TLE567
	7～9月	夏	フォース、TLE486、オーウェン、ツインセット、アリスト、タフV、インターセプト、TLE-524、サマーヘッドグラス、サマーガイ、ブルラッシュ、UC060
	10月	秋	極早生シスコ、ラプトル、オーウェン、サクセス、ブルラッシュ、エルガー、ディアマンテ、フリフリッカー、シーカー、マリーナ

作業暦																	
1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
○				●										△▲			
■											☆						■

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
							○			●							○
								■		▲△				■			
														☆			

●:定植 ▲:殺菌剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
サンスリー	養分供給	200kg/10a	
苦土物語	養分供給	100kg/10a	
米ぬか有機	リン酸補給	100kg/10a	
Gエイト	微量元素補給	20kg/10a	
共栄武尊有機	養分供給	100kg/10a	
* 追肥として化成を使用する場合			
パワーアミノV55	化成肥料	40kg/10a	窒素成分15%

作付け予定生産者	
氏名	面積
<b>群馬</b>	
高橋郁裕	55
竹内功二	95
竹之内信一	70
(株)サイエンズ	170
(有)ノームランド高橋	120
林 美之	60
加藤 昇	55
都丸 悟	170
尾池純一	200
須藤 崇	46
阿部順一	17
阿部辰也	33
<b>長野</b>	
サイエンズ	21
<b>【有機栽培】</b>	
ヨコハチファーム	3.5
合計	13名 1116

\*面積の単位 反

\*防除については別紙参照

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

- ・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。
- ・葉面散布で微量元素を補給する場合、化学肥料が添加されることがある。
- ・除草剤は基本的に不使用。

備考

- ・野菜くらぶ栽培基準に準じる。
- ・5月下旬までは農薬不使用が可能であるが、天候によって農薬を使用することがある。その場合有機JAS法に適合する資材を優先する。
- ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物認証制度の基準に準ずることとする。
- ・病害虫の大発生が予想される場合、農薬の使用回数が特別栽培農産物制度の基準を超えることがある。その場合その旨部会、野菜くらぶに報告する。

品目別栽培基準書 品目 レタス(青森)

作成日:令和3年4月22日

栽培期間	4月上旬～10月上旬	1反当りの施肥量	N:8～16kg P:12kg K:8kg
収穫期間	6月下旬～10月上旬	1反当りの予想収量	2900kg

品種	スピーディ、ウィザード、スターレイ、ラプトル、マイヤー、極早生シスコ、モーダ、スパーク、シニア、コーチ、サウザー、サマーヘッドグラス、オータムヘッドグラス、ゴジラ、ジュディー、春P、オアシス、マイルド、グリーンストーン、パーフェクション
----	--

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
									○								
									■								
											●						
											△▲						
																	☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
		○															
					●												
				■													
								△▲									
											☆						

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
トヨクイーン	養分供給	140kg/10a	
GPSエキペレ50-844	養分供給	200kg/10a	
ロイヤルグアノ	養分供給	80kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
葛西龍文	9
山田広治	47
矢口岳夫	15
桜田行雄	33
合計	4名 104

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。  
 ・葉面散布で微量要素を補給する場合、化学肥料が添加されることがある。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬使用について、有機JAS法で認められる農薬を優先的に使用する。

\*防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 レタス(静岡)

作成日:令和3年4月22日

栽培期間	8月下旬～4月下旬	1反当りの施肥量	N:20～40kg P:10～20kg K:20kg
収穫期間	10月下旬～4月下旬	1反当りの予想収量	2800kg

品種	ラプトル、アスレ、ゴジラ、サマーヘッドグラス、ツララ、スティンガー、アモーレ、シーカー、フルバック、マイルドヘッドグラス、スプリングヘッドグラス、トップギャランワイド、ラウンド、ダイヤモンド、グランディ、シグマ、スプリングヘッドグラスW、コンスタント、クイック、ゼニトルダー、セリオン、Jプレス、パーフェクション、アンドレ、アイスクル
----	---

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
	○			●													
				■										△▲			
														☆			

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
					○												
							●										
						■											
							△▲							☆			

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
トップフミン	養分供給	100kg/10a	
発酵鶏糞	土壌改良	300kg/10a	
貝化石草木灰	養分供給	60kg/10a	
ブラドミンLα	養分供給	250kg/10a	
ボカシ妙光	土壌改良	80kg/10a	
スミカエース	養分供給	50kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
(株)やさいの樹	200
(株)とわ	150
(株)弓削農園	54
中島農園(株)	80
合計	4名 484

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとって選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。  
 ・葉面散布で微量要素を補給する場合、化学肥料が添加されることがある。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬使用について、有機JAS法で認められる農薬を優先的に使用する。それでおさえ切れないと判断する場合、付表の農薬を使用する。

\*防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 レタス(岡山)

作成日: 令和3年4月22日

栽培期間	3月中旬～10月下旬
収穫期間	6月上旬～10月下旬

1反当りの施肥量	春N:10～15kg P:10～20kg K:10kg
	夏N:8～10kg P:10～15kg K:10kg

1反当りの予想収量	3000kg
-----------	--------

品種	5～6月	春	パスポート、ツインセット、オーウェン
	7～9月	夏	インターセプト、タフV、サマーガイ
	10月	秋	メルカド、オーウェン

作業暦

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
							○										
								■			●						
														△▲			
																	☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
				○													
								●									
					■												
											△▲						
														☆			

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
アグリ755A	養分供給	160kg/10a	
アツミン	土壌改良	60kg/10a	
サンスリー	養分供給	200kg/10a	
マグマンB	微量元素	20kg/10a	
苦土重焼リン	リン酸補給	100kg/10a	
鶏糞	養分供給	150kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
入澤靖昭	3.3
合計	1名 3.3

\*面積の単位 反

\*防除については別紙参照

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

- ・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。
- ・葉面散布で微量元素を補給する場合、化学肥料が添加されることがある。
- ・除草剤は基本的に不使用。

備考

- ・野菜くらぶ栽培基準に準じる。
- ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物認証制度の基準に準ずることとする。
- ・病害虫の大発生が予想される場合、農薬の使用回数が特別栽培農産物制度の基準を超えることがある。その場合その旨部会、野菜くらぶに報告する。

品目別栽培基準書 品目 キャベツ(群馬)

作成日: 令和3年4月22日

栽培期間	通年	1反当りの施肥量	N:15~20kg P:10~20kg K:10kg
収穫期間	6月上旬~4月中旬	1反当りの予想収量	5000kg~6000kg

品種	初恋、輝吉、YR青春2号、いろどり、みくに、銀次郎、夢舞台、彩音、青琳、夢ごろも、彩里、彩風、冬くぐり、涼音、藍天、来喜、きよはる、晴信、冬のぼり、ひなの、涼峰、TCA-490、祝園、晩抽冬、冬藍、がいな、翠青、冬太郎、翠緑、錦秋、若虎、味珠、SK3-326
----	---

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
	○					●											
						■								△▲			
											☆						☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
		○				●											
	■					■								△▲			

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
ネオマグスター	養分供給	120kg/10a	
アグリ755A	養分供給	140kg/10a	
美味有機	養分供給	50kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
阿部順一	200
竹内功二	97
竹之内信一	45
(株)サイエンス	13
綿貫利彦	48
都丸 悟	40
須藤 崇	13
吉田典明	20
グリーンリーフ農場	80
高橋郁裕	2
高田 聡	20
阿部辰也	3.5
合計	12名 582

\* 面積の単位 反

\* 防除に関しては別紙参照

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとって選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。  
 ・葉面散布で微量要素を補給する場合、化学肥料が添加されることがある。  
 ・栽培管理方法により、雑草が生育に影響を及ぼす場合は、総論に則って除草剤を選択し、その旨部会・野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・定植1ヶ月後を目安に、生育に応じて追肥をする。  
 ・農薬使用について、有機JAS法で認められる農薬を優先的に使用する。それでおさえ切れないと判断する場合、付表の農薬を使用する。  
 ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物の基準に準ずることとする。  
 ・病害虫の大発生が予想される場合、農薬の使用回数が特別栽培農産物制度の基準を超えることがある。その場合その旨部会、野菜くらぶに報告する。

品目別栽培基準書 品目 キャベツ(青森)

作成日:令和3年4月22日

栽培期間	4月下旬～11月上旬	1反当りの施肥量	N:10～20kg P:10～20kg K:10kg
収穫期間	8月上旬～11月上旬	1反当りの予想収量	5000kg～6000kg

品種	青琳、初恋、涼音
----	----------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
											○						
													■				●
														△▲			

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
		●															
	■										△▲						
					☆									☆			

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
GPSエキペレ50-844	養分供給	260kg/10a	
ユーキリン	養分供給	60kg/10a	
トヨクイーン	養分供給	60kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
山田広治	42
矢口岳夫	3
桜田行雄	22
中澤昭男	6
合計	4名 73

\*面積の単位 反

\*防除に関して  
は別紙参照

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

- ・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。
- ・葉面散布で微量要素を補給する場合、化学肥料が添加されることがある。
- ・栽培管理方法により、雑草が生育に影響を及ぼす場合は、総論に則って除草剤を選択し、その旨部会・野菜くらぶに報告する。

備考

- ・野菜くらぶ栽培基準に準じる。
- ・定植1ヶ月後を目安に、生育に応じて追肥をする。
- ・農薬使用について、有機JAS法で認められる農薬を優先的に使用する。それでおさえ切れないと判断する場合、付表の農薬を使用する。
- ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物の基準に準ずることとする。
- ・病害虫の大発生が予想される場合、農薬の使用回数が特別栽培農産物制度の基準を超えることがある。その場合その旨部会、野菜くらぶに報告する。

品目別栽培基準書 品目 キャベツ(静岡)

作成日:令和3年4月22日

栽培期間	7月中旬～6月中旬	1反当りの施肥量	N:20～30kg P:20～30kg K:10kg
収穫期間	12月上旬～6月中旬	1反当りの予想収量	4000kg～4500kg

品種	ふゆき、かんろく、冬ぐり、YR春空、YR天空、初恋、そらと、初夏9009、夢舞妓、錦恋
----	---

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
			●					●			△▲			▲△			
																	☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
	■	○			○	●		●			■			●			●
						■		△▲						▲△			☆

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
トップフミン	養分供給	100kg/10a	
発酵鶏糞	土壌改良	300kg/10a	
苦土生石灰	養分供給	200kg/10a	
貝化石草木灰	養分供給	40kg/10a	
硫安	養分供給	60kg/10a	
ブラドミンLα	養分供給	100kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
(株)やさいの樹	0.5
(株)とわ	9.2
(株)弓削農園	3
合計	3名 12.7

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

- ・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。
- ・葉面散布で微量要素を補給する場合、化学肥料が添加されることがある。
- ・栽培管理方法により、雑草が生育に影響を及ぼす場合は、総論に則って除草剤を選択し、その旨部会・野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。

\*防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 キャベツ(加工)(群馬)

作成日:令和3年4月22日

栽培期間	周年	1反当りの施肥量	N:15~25kg P:10~20kg K:10kg
収穫期間	6月上旬~4月中旬	1反当りの予想収量	8000kg

品種	初恋、輝吉、いろどり、みくに、彩音、天空、さつき女王、冬ぐり、彩光、彩風、青琳、銀次郎
----	---

作業暦			1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
	○					●								△▲						
						■								☆						☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
		○				●											
	■					■								△▲			

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
アグリ755A	養分供給	200kg/10a	化成
サンスリー	養分供給	200kg/10a	
トップフミン	養分供給	40kg/10a	
菜有記	養分供給	40kg/10a	
パワーアミノV55	養分供給	50kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
阿部順一	20
(株)サイエンス	5
竹内功二	4
合計	3名 29

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。

\*防除に関しては別紙参照



品目別栽培基準書 品目 ハクサイ(群馬、青森)

作成日: 令和3年4月22日

栽培期間	7月上旬～2月下旬	1反当りの施肥量	N:10～20kg P:10～20kg K:10kg
収穫期間	9月上旬～2月下旬	1反当りの予想収量	7500kg 500c/s～580c/s/反

品種	大玉 黄愛65、70、90、黄だて03、あきめき、きらぼし65他
----	----------------------------------

作業暦			1月			2月			3月			4月			5月			6月		
前橋																				

7月			8月			9月			10月			11月			12月				
○					○														

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壤消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
苦土物語	苦土補給	30kg/10a	
アグリ755A	養分供給	200kg/10a	
サンスリー	養分供給	200kg/10a	
パワーアミノV55	養分供給	40kg/10a	

作付け予定生産者

氏名	面積
<b>群馬</b>	
(株)サイエンズ	30
高橋郁裕	6
竹之内信一	5
林 美之	5
竹内功二	5
(前橋市)	
<b>青森</b>	
山田広治	22
(きらぼし)	
<b>合計</b>	<b>6名 73</b>

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。  
 ・葉面散布で微量要素を補給する場合、化学肥料が添加されることがある。  
 ・除草剤は基本的に使用しない。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物の基準に準ずることとする。  
 ・農薬使用について、有機JAS法で認められる農薬を優先的に使用する。

\* 面積の単位 反  
 \* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 ミニ白菜(群馬・静岡)

作成日:令和3年4月22日

栽培期間	7月上旬～2月下旬	1反当りの施肥量	N:10～20kg P:10～20kg K:10kg
収穫期間	9月上旬～11月下旬	1反当りの予想収量	3600～5500kg 6000玉/反

品種	タイニーシュシュ
----	----------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
○		●			○		●										
	■	▲△							■	▲△							
						☆								☆			☆

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
苦土物語	苦土補給	30kg/10a	
アグリ755A	養分供給	200kg/10a	
サンスリー	養分供給	200kg/10a	
パワーアミノV55	養分供給	40kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
<b>群馬</b>	
高橋郁裕	8
(株)サイエンズ	15
林 美之	15
加藤 昇	12
須藤 崇	5
竹之内信一	6
<b>静岡</b>	
(株)弓削農園	2.5
合計	7名 63.5

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。  
 ・葉面散布で微量要素を補給する場合、化学肥料が添加されることがある。  
 ・除草剤は基本的に使用しない。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物の基準に準ずることとする。  
 ・農薬使用について、有機JAS法で認められる農薬を優先的に使用する。  
 ・8000株定植/反

\*面積の単位 反  
 \*防除に関しては別紙参照

**品目別栽培基準書**    品目 サニーレタス・グリーンカール(群馬、青森、岡山)    作成日: 令和3年4月22日

栽培期間	1月上旬～11月下旬	1反当りの施肥量	N:10～20kg P:10～20kg K:10kg
収穫期間	4月下旬～11月下旬	1反当りの予想収量	1600kg

品種	(サニー)	レッドファイヤー、晩抽レッドファイヤー、レッドエース、ハリウッド、レッドスパン、キュアレッド1号、2号、ロザナ、サマールージュ、ユニーク2号、レッドマジック、ハワイ2号、ディーブパープル、晩抽レッドインパルス
	(グリーン)	ノーチップ、キュアグリーン1号、アーリーインパルス、グリーンジャケット、ウォームグリーングラス、グリーンパーク、グリーンマム、TLE-557、サマーインパルス

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
○				■	●		■			■	▲▲		■			■	
											☆						

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
		○			●						▲▲						
	■			■													☆

○:播種    ●:定植    △:殺虫剤    ▲:殺菌剤    ▼:除草剤    ▽:土壌消毒    ☆~☆:収穫    ■:施肥作業

**使用資材・肥料例**

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
サンスリー	養分供給	200kg/10a	
苦土物語	苦土補給	80kg/10a	
トップフミン	養分供給	40kg/10a	
Gエイト	微量要素補給	40kg/10a	
※追肥として化成を使用する場合			
パワーアミノV55		40kg/10a	化成

**作付け予定生産者**

氏名	面積
<b>群馬</b>	
株式会社サイエンス(サニー)	70
(グリーン)	48
高橋郁裕(サニー)	10
(グリーン)	10
尾池純一(サニー)	50
(グリーン)	50
<b>青森</b>	
成田実(サニー)	10
(グリーン)	10
山田広治(サニー)	17
(グリーン)	30
矢口岳夫(サニー)	1.5
(グリーン)	1.5
桜田行雄(サニー)	5
(グリーン)	5
<b>岡山</b>	
入澤靖昭(サニー)	7
(グリーン)	7
<b>合計</b>	<b>8名 332</b>

**使用禁止資材・除草剤の取り扱い**

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとって選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

**備考**

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬使用について、できるだけ天然資材、有機JAS法で認められる農薬を優先的に使用する。

\* 面積の単位 反  
 \* 防除については別紙参照

**品目別栽培基準書** 品目 ロメインレタス(群馬、青森)

作成日: 令和3年4月22日

栽培期間	2月上旬～11月上旬	1反当りの施肥量	N: 15Kg P: 15Kg K: 15Kg
収穫期間	5月中旬～11月上旬	1反当りの予想収量	1600kg

品種	晩抽マキシマム、マキシマム、ロマリア、晩抽ロマリア
----	---------------------------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
			○					●									
						■											
														☆			

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
		○			●												
				■							△▲						
△▲														☆			

○: 播種 ●: 定植 △: 殺虫剤 ▲: 殺菌剤 ▼: 除草剤 ▽: 土壌消毒 ☆~☆: 収穫 ■: 施肥作業

**使用資材・肥料例**

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
共栄武尊有機	養分供給	200kg/10a	
パワーアミノV55	追肥	10kg/10a	
苦土物語	追肥	40kg/10a	
サンスリー	養分供給	200kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
<b>群馬</b>	
尾池純一	50
(株)サイエンズ	13
都丸 悟	70
須藤 崇	1
<b>青森</b>	
山田広治	10
合計	5名 144

\* 面積の単位 反

**使用禁止資材・除草剤の取り扱い**

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

**備考**

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。

\* 防除に関しては別紙参照

**品目別栽培基準書**

品目 サニーレタス・グリーンカール・ロメインレタス・フリルレタス(静岡)

作成日: 令和3年4月22日

栽培期間	9月中旬～5月中旬	1反当りの施肥量	N:15～40kg P:20kg K:15kg
収穫期間	11月上旬～5月中旬	1反当りの予想収量	2000kg

品種	(サニー)	キュアレッド1号、2号、ハワイ2号、エラダ、アネッサ、ユニーク2号
	(グリーン)	ウォームグリーングラス
	(ロメイン)	晩抽マキシマム、マキシマム、YL236

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
			○														
					●												
		△							△					☆			
														△			
														▲			

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
							○										
								●									
													☆				
								△									
								▲									

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

**使用資材・肥料例**

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
発酵ケイフン	土壌改良	300kg/10a	化成
カルゲン	土壌改良	40～100kg/10a	
スミカエース	養分供給	20～60kg/10a	
ブラドミンLα	養分供給	200kg/10a	

**作付け予定生産者**

氏名	面積
(株)ソイルパッション	
(サニー)	80
(グリーン)	100
(フリル)	50
(株)やさいの樹	
(ロメイン)	10
中島農園(株)	
(サニー)	20
合計	3名 260

\* 面積の単位 反

**使用禁止資材・除草剤の取り扱い**

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとって選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

**備考**

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。

\* 防除について  
別紙参照

品目別栽培基準書 品目 コマツナ(群馬)

作成日:令和3年4月22日

栽培期間	通年	1反当りの施肥量	N:10~15kg P:10~15kg K:10~15kg
収穫期間	4月上旬~2月下旬	1反当りの予想収量	800~1200kg

品種	あっちゃん、美翠、つなしま、いなせ菜、夏の甲子園、のりちゃん、里しずく、ひとみ
----	---

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
	○					○			○								
☆ 太田地区						(ハウス播種)											
☆			☆			☆			☆			☆			☆		

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
									○				○				
									(ハウス播種)			(太田・前橋播種)					
☆			☆			☆			☆			☆			☆		

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
防虫ネット	防虫		
東日本アミノ	養分供給	100kg/10a	
苦土石灰	微量元素の補給	100Kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
(有)宮田徳彦農場	100
野元悠太	49.6
<b>【有機栽培】</b>	
グリーンリーフ(株)	150
合計	3名 300

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとって選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。  
 ・除草剤は使用しない。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・防虫ネットの使用により農薬不使用栽培が可能。  
 ・作物の硝酸態チツソを減らすため、施肥をできるだけ最低限にする。  
 ・春播種後45~60日、夏播種後25~30日、秋播種後40~60日で収穫。  
 ・有機JAS認証を取得した生産者もいる。

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 ホウレンソウ(群馬)

作成日:令和3年4月22日

栽培期間	1月上旬～6月下旬、8月上旬～12月下旬	1反当りの施肥量	N:15kg P:15kg K:15kg
収穫期間	1月上旬～6月下旬、10月上旬～12月下旬	1反当りの予想収量	500～800kg/作 2600束

品種	ノルディック、福兵衛、伸兵衛、吉兵衛、バートン、ディープサマー、プリウスアルファ、プリウスベータ、ジャスティス、夏の風、インフリート、イーハセブン、タフスカイ、ジュリオン、閃光、ドンキー、スタンダードアップ、スパイダー、ハンター、ハイドン、マーベリック8、YPP150、YPP033、P17M902、KAO-011、TA1071、スタッフ、アクシズ、チェイサー、カイト、雄星、プログレス、サジタリウス、オシリス、ショートタイム、スーパーヴィジョン、トリトン、晩抽サマースカイ、モデラート、ジャスティス、ゴードン、クロノス、アグレッシブ、オシリス、ハイサンピア、ハイドン、チェイサー、夏の風、次郎丸、弁天丸
----	--

作業暦																	
1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
○ (ハウス・前橋播種)			○ (高原播種開始)									○ (雨よけハウス播種開始)					
■																	
△▲																	
☆															☆ (雨よけハウ)		

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
			○ (ハウス播種終了)			○ (高原露地播種終了)			○ (ハウス・前橋のみ播種)			○ (一部ハウス播種)			○		
															■		
															△▲		
						(雨よけハウス)									☆		

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
めぐみ有機	養分供給	2t/10a	
マンガンパワー	微量元素の補給	5kg/10a	
ケルブペレット	養分供給	20kg/10a	
アイアンパワー	微量元素の補給	5kg/10a	

作付け予定生産者の氏名		のべ面積
竹内功二		10
井熊健志		4.5
グリーンリーフ(株)		60
野元悠太		42
(有)宮田徳彦農場		80
(株)サイエンズ		50
都丸大介		50
後藤農園		107
(内雨よけハウス)		45束
<b>【有機栽培】</b>		
グリーンリーフ(株)		160
<b>合計</b>	<b>8名</b>	<b>564</b>

\* 面積の単位 反

\* 防除に関しては別紙参照

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとって選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。  
 ・除草剤は基本的に使用しない。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・春秋冬のほうれん草は農薬不使用栽培が可能。  
 ・春秋冬のほうれん草について、有機JAS認証を取得した生産者がいる。  
 ・生育期間 真夏期30日、夏期35日、春秋40～50日、冬期60日、厳寒期70～80日

品目別栽培基準書 品目 ちぢみほうれん草

作成日: 令和3年4月22日

栽培期間	9月～2月
収穫期間	1月～2月

1反当りの施肥量	N:15kg P:15kg K:15kg
1反当りの予想収量	1200kg (6000束)

品種	雪美菜02
----	-------

作業暦

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
☆					☆												

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
						■	○		○						▲		

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
BMフミン	土壌改良	60kg/10a	
マルチサポート	養分供給	60kg/10a	
七福Wエース9号W	養分供給	260kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
高田聡	2
合計	名 2

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとして選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・1反あたり約30000粒播種

\* 防除に関しては別紙参照



**品目別栽培基準書** 品目 有機チンゲンサイ

作成日: 令和3年4月22日

栽培期間	3月中旬～11月下旬	1反当りの施肥量	N:12kg P:20kg K:12kg
収穫期間	5月中旬～11月下旬	1反当りの予想収量	1500kg～2000kg

品種	夏賞味、冬賞味、粋齋味、青武、夏帝、SC8-119
----	---------------------------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
						●	○				△						
☆												■					

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
		○				○	●				△						
☆									■			☆			☆		

○: 播種 ●: 定植 △: 殺虫剤 ▲: 殺菌剤 ▼: 除草剤 ▽: 土壌消毒 ☆～☆: 収穫 ■: 施肥作業

**使用資材・肥料例**

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
めぐみ有機	養分供給	2000kg/10a	
ケルプペレット	養分供給	20kg/10a	
アイアンパワー	微量元素の補給	10kg/10a	
マンガンパワー	微量元素の補給	5kg/10a	
自家製液肥	追肥	200L/10a	
ウインドスター889	追肥	200L/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
【有機栽培】 グリーンリーフ(株)	29
合計	1名 29

\* 面積の単位 反

**使用禁止資材・除草剤の取り扱い**

・除草剤は使用しない。
-------------

**備考**

<ul style="list-style-type: none"> <li>・野菜くらぶ栽培基準に準じる。</li> <li>・防虫ネットの使用により農薬不使用栽培が可能。</li> <li>・生育日数 約40日～55日</li> <li>・春播種後55～70日、夏播種後32～37日、秋播種後50～70日で収穫。</li> <li>・反あたりの播種20dℓ</li> </ul>
---

\* 防除に関して  
は別紙参照

品目別栽培基準書 品目 ニラ(群馬)

作成日:令和3年4月22日

栽培期間	6月～5月
収穫期間	4月～3月

1反当りの施肥量	N:26kg P:30kg K:14kg
1反当りの予想収量	5000kg(年間)

品種	大連、タフボーイ、海南、ハイパーグリーンベルト、エナジーグリーンベルト、パワフルグリーンベルト、516、ニコニコ太郎
----	--

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
					■			○						○			●
								■			■			■			■
														★(ハウス)			
								(露地)☆									

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
								■			■			■			∅
								■			■			■			∅
								■			■			■			
											(ハウス)★			☆(露地)			

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業  
 ◎:花芽 ∅:枯れこませ ★:ハウス収穫

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
サージンS530	養分供給	100kg/10a	
米ぬか	養分供給	200kg/10a	
セルカ	養分供給	150kg/10a	
ミネラルマグ	養分供給	50kg/10a	
マグアース2号	養分供給	100kg/10a	
めぐみ有機	養分供給	5000kg/10a	
SCL液肥	養分供給	2L/10a	
バイオペレ743	養分供給	300kg/10a	
有機の里Ⅱ	養分供給	300kg/10a	
サンスリー	養分供給	150kg/10a	
フルボ酸	養分供給	50kg/10a	
カナディアンフルボ	養分供給	50kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
関口陽介	6.6
ハウス27棟	5.4
山田孝達	4.7
ハウス10棟	1.3
合計	2名 18

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・除草剤、化学肥料、農薬は使用予定なし。

\*防除に関して  
は別紙参照

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・冬に枯れ込みをしたニラは11・12・1月収穫しない  
 ・生育期間 真夏期20日～27日、春秋30日～40日、冬期40日、厳寒期50日～60日

品目別栽培基準書 品目 シュンギク(群馬)

作成日:令和3年4月22日

栽培期間	8月中旬～2月下旬
収穫期間	10月中旬～2月下旬

1反当りの施肥量	残肥利用、N1.4は追肥(露地) N:20kg P:10kg K:10kg
1反当りの予想収量	1400kg(露地) 2800kg(ハウス)

品種	里ゆたか、中葉春菊、きわめ中葉春菊
----	-------------------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
				ハウス		■		○			△▲			☆			
						露地	■	○									☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
	○							☆	ハウス								
露地	■	○			○			△▲		☆							☆

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
発酵ケイフン	養分供給	300kg/10a	
苦土物語	苦土補給	60kg/10a	
カキガラ	養分供給	80kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
(株)サイエンス	1.5
ハウス	6棟
露地	1
竹内功二	
露地	5
合計	2名 7.5

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとって選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
・農薬使用について、できるだけ天然資材、有機JAS法で認められる農薬を優先的に使用する。

\*防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 かき菜(群馬)

作成日:令和3年4月22日

栽培期間	9月上旬～5月上旬	1反当りの施肥量	N:10～15kg P:10kg K:10kg
収穫期間	3月下旬～5月上旬	1反当りの予想収量	800kg

品種	かき菜、宮内菜
----	---------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
				■		■		☆					☆				

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
						○		○		■			●				

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
苦土物語	苦土補給	30kg/10a	
アグリ755A	養分供給	120kg/10a	
レインボーオール14	養分供給	10kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
竹之内信一	4
高橋郁裕	2.5
武 浩之	3
合計	3名 9.5

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・原則的に化学農薬は無しとする。  
 ・野菜くらぶ栽培基準に準ずる。

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 カーボロネロ

作成日: 令和3年4月22日

栽培期間	7月~1月	1反当りの施肥量	
収穫期間	10月~1月	1反当りの予想収量	8900束

品種	カーボロネロ
----	--------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
☆	ハウス	☆															

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
	○ ■		●	●	▲			☆			▲						☆

○: 播種 ●: 定植 △: 殺虫剤 ▲: 殺菌剤 ▼: 除草剤 ▽: 土壌消毒 ☆~☆: 収穫 ■: 施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
共栄武尊有機 七福Wエース9号W	養分供給 養分供給	180kg/10a 100kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
サイエンズ	3
合計	1名 3

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
・農薬使用について、できるだけ天然資材、有機JAS法で認められる農薬を優先的に使用する。

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 長ねぎ(群馬)

作成日:令和3年4月22日

栽培期間	通年	1反当りの施肥量	N:7kg P:5kg K:5kg
収穫期間	10月中旬～2月下旬	1反当りの予想収量	3000kg

品種	関羽一本太、春扇、夏扇パワー、羽緑、ホワイトサマー、龍翔、龍まさり、森の奏で、夏扇4号、初夏扇、清輝、大地の響き
----	--

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
○										○							
●													☆			☆	

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
●									○								
☆															●		

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
菜有記	養分供給	100kg/10a	
サンスリー	養分供給	100kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
都丸 悟	35
吉田典明	110
高田 聡	16
竹内功二	1
合計	4名 162

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準ずる。

\*防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 九条ねぎ(京都)

作成日:令和3年4月22日

栽培期間	周年	1反当りの施肥量	N:30kg P:20kg K:20kg
収穫期間	周年	1反当りの予想収量	2000kg

品種	スーパーあんじょう、春あんじょう、あんじょう28号
----	---------------------------

作業暦			1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
				○			●				△▲					○				
			■		■				■		■					●				
☆																				

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
					●			○						○			
			■								■			△▲			
																	☆

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
京都農販21号	養分供給	200kg/10a	
こじゃんとPK	養分供給	60kg/10a	
薬師	土壌改良	100kg/10a	
スパークマグ	養分供給	60kg/10a	
エコマッシュ	土壌改良	300kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
あぐり翔之屋	120
合計	1名 120

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとって選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。

\*防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 ブロッコリー(群馬県利根沼田)

作成日:令和3年4月22日

栽培期間	2月中旬～7月中旬、6月中旬～12月上旬	1反当りの施肥量	N:10～20kg P:25kg K:25kg
収穫期間	5月下旬～7月中旬、9月上旬～12月上旬	1反当りの予想収量	900kg 1000kg(加工用)

品種	ピクセル、グラドーム、サマードーム、おはよう、スピードドーム、ジェットドーム、夢ひびき、SK9-099、ウィンタードーム、翠麟、Y99-733、Y99-843、ファイター、まどか
----	---

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
			春 ○				▲▲	●		○			●			秋 ○	
						■						■					☆ (パオパオトンネル)

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
●			○			●											
	▲▲	☆						☆									☆
▲▲											▲▲						

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
豚糞堆肥	養分供給	200kg/10a	
AT有機入り配合27号	養分供給	50kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
竹之内信一	20
宮下義明	37
加藤昇	15
高橋郁裕	3
武浩之	25
合計	5名 100

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬使用について、有機JAS法で認められる農薬を優先的に使用する。  
 ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物の基準に準ずることとする。  
 ・病害虫の大発生が予想される場合、農薬の使用回数が特別栽培農産物制度の基準を超えることがある。その場合その旨部会、野菜くらぶに報告する。

\*防除に関しては別紙参照



**品目別栽培基準書** 品目 ブロッコリー(群馬県前橋・伊勢崎)

作成日:令和3年4月22日

栽培期間	7月中旬～5月下旬	1反当りの施肥量	N:10～20kg P:25kg K:25kg
収穫期間	10月中旬～2月下旬、5月中旬～5月下旬	1反当りの予想収量	900kg 700kg(加工用)

品種	おはよう、ファイター、ジェットドーム、ピクセル、翠麟、クリア 加工用:グラドーム
----	--

作業暦			1月			2月			3月			4月			5月			6月		
青果		○		○			●		●					☆			☆			
				加工	☆		☆													

7月			8月			9月			10月			11月			12月				
青果	○			○			●		☆										
		■	■	●			●						△						
			△	○		○	●		●		■	■							

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

**使用資材・肥料例**

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
トシュテラ	養分供給	200kg/10a	
サージンS530	養分供給	140kg/10a	
エコマッシュ	土壌改良	200kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
<b>青果</b>	
まほろ	2
牛久保智史	30.6
安達 浩	5
吉沢 清	20
<b>加工</b>	
(有)ノームランド高橋	5
<b>合計</b>	<b>5名 62.6</b>

\* 面積の単位 反

**使用禁止資材・除草剤の取り扱い**

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとって選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

**備考**

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物の基準に準ずることとする。  
 ・病害虫の大発生が予想される場合、農薬の使用回数特別栽培農産物制度の基準を超えることがある。その場合その旨部会、野菜くらぶに報告する。

\* 防除に関して  
は別紙参照

品目別栽培基準書 品目 ブロッコリー(静岡)

作成日:令和3年4月22日

栽培期間	8月中旬～6月上旬
収穫期間	12月中旬～6月上旬

1反当りの施肥量	N:10～20kg P:25kg K:25kg
1反当りの予想収量	2500～3000個 700kg(加工用)

品種	ベルネ、アーサー、ボルトー、スターウインク、ともえ、すずか、ゆめさくら、トルク、晩緑99・100・105・107、盛緑185、恵麟
----	---

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
○				○			●										
(春作)●		■					■△										△
(年内定植分終了)									☆			(トンネル栽培)			☆		

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
				○			●				○(冬作)						
					■		△				■			●(冬作)			△
												☆			(収穫)		

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
発酵鶏糞	土壌改良	120kg/10a	
カルゲン	土壌改良	45kg/10a	
クレイン2号	微量元素	60kg/10a	
ブラドミンLα	養分供給	200kg/10a	
スミカエース	養分供給	30kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
(株)ソイルパッション	
(年内定植)	55
(年明定植)	20
中島農園(株)	8
合計	2名 83

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとって選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物の基準に準ずることとする。  
 ・病害虫の大発生が予想される場合、農薬の使用回数が特別栽培農産物制度の基準を超えることがある。その場合その旨部会、野菜くらぶに報告する。

\*防除に関しては別紙参照

**品目別栽培基準書** 品目 ミニカリフラワー(静岡)

作成日: 令和3年4月22日

栽培期間	6月中旬～2月下旬	1反当りの施肥量	N: 15～20kg P: 15～20kg K: 10kg
収穫期間	10月中旬～2月下旬	1反当りの予想収量	1500～2000kg (3500個/反 目標)

品種	オレンジ美星、オレンジルナ、オレンジブーケ、美星 他
----	----------------------------

作業暦			1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
オレンジカリフラワー						☆												○		

7月			8月			9月			10月			11月			12月					
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
●		○	△▲				▲△		☆			☆			★			★		

○: 播種 ●: 定植 △: 殺虫剤 ▲: 殺菌剤 ▼: 除草剤 ▽: 土壌消毒 ☆~☆: 収穫 ■: 施肥作業

**使用資材・肥料例**

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
こえこっこ	養分供給	150kg/10a	
苦土石灰	養分供給	45kg/10a	
硫酸苦土	養分供給	45kg/10a	
ブラドミンLα	養分供給	225kg/10a	
スミカエース1号	養分供給	40kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
ソイルパッション	5
合計	1名 5

\* 面積の単位 反

**使用禁止資材・除草剤の取り扱い**

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

**備考**

野菜くらぶ栽培基準に準ずる。

\* 防除に関して  
は別紙参照

**品目別栽培基準書** 品目 芽キャベツ(群馬、静岡)

作成日:令和3年4月22日

栽培期間	7月上旬～2月下旬	1反当りの施肥量	N:25～30kg P:20～25kg K:20kg
収穫期間	11月下旬～2月下旬	1反当りの予想収量	500kg

品種	499、早生子持
----	----------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
					☆												

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
○			●	○△		●					■			■			☆

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

**使用資材・肥料例**

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
内城菌B菌	土壌改良	100kg/10a	
サステンS-11号	養分供給	60kg/10a	
トヨミー	養分供給	40kg/10a	追肥
トヨミー	養分供給	40kg/10a	追肥

作付け予定生産者	
氏名	面積
<b>群馬</b>	
小林正弘	5
安達 浩	3.5
<b>静岡</b>	
雲母悟章	9
鈴木龍司	3
合計	4名 20.5

\*面積の単位 反

**使用禁止資材・除草剤の取り扱い**

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

**備考**

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物の基準に準ずることとする。  
 ・病害虫の大発生が予想される場合、農薬の使用回数が特別栽培農産物制度の基準を超えることがある。その場合その旨部会、野菜くらぶに報告する。

\*防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 ダイコン(青首)(群馬)

作成日: 令和3年4月22日

栽培期間	3月上旬～11月下旬	1反当りの施肥量	N:6kg P:7kg K:6kg
収穫期間	5月中旬～12月下旬	1反当りの予想収量	4000～5000kg

品種	春宴、晩々G、青の砦、たかみや、NIIKURA、夏の守、献夏37、夏みのり、夏巡り、夏伝説、夏つかさ快、秋神楽、早生涼太、冬神楽、来夏、白進、TH034、蒼春、冬じまん、冬侍他
----	--

群馬県 特別栽培基準 春夏まき 7回 4kg  
秋まき 3回 5kg

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
						(青首) ○ ■								△▲			☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
								○			△▲						☆

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
アグロ加里30	養分供給	40kg/10a	
粒状ジブライト	養分供給	40kg/10a	
オルガノ5号A	養分供給	100kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
群馬	
井上嘉輝	90
グリーンリーフ農場	164
芳野謹一	5
合計	3名 259

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・洗い大根の場合、肌が虫によってあれると商品価値がなくなるため、除草剤は播種時に1回散布、播種前に殺虫粒剤を用いることがある。  
・発芽時に雑草の生育に負けるため、初期生育を促す必要量の化学肥料を用いる。  
・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
・栽培期間大根が3、4、5月播き65日、6、7月播き55日、8月播き50～65日  
・農薬使用について、できるだけ有機JAS法で認められる農薬を優先的に使用する。  
・ヘイオーツ等の麦を緑肥として使用し、センチュウを抑える努力をする。  
・初期生育14日以内での予防をしっかり行い、できる限り防除回数を減らす努力をする。

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 ニンジン(群馬)

作成日:令和3年4月22日

栽培期間	3月下旬~9月中旬 7月下旬~3月上旬
収穫期間	7月中旬~9月中旬 12月下旬~3月上旬

1反当りの施肥量	N:10kg P:12kg K:12kg
1反当りの予想収量	2500kg

品種	アロマレッド、愛華、ひとみ五寸、あけみ五寸
----	-----------------------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
								■	○			○					
						☆											

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
	☆						☆										
		■	○		○												☆

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
エコマッシュ	土壌改良	350kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
まほろ	2
合計	1名 2

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。

\*防除に関して  
は別紙参照

品目別栽培基準書 品目 タマネギ(群馬)

作成日:令和3年4月22日

栽培期間	8月中旬～8月上旬	1反当りの施肥量	N:30kg P:46kg K:28kg
収穫期間	6月上旬～8月上旬	1反当りの予想収量	4000kg

品種	ターボ、ネオアース
----	-----------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
																	☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
				■				○				●			●		

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
エコマッシュ	土壌改良	300kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
まほろ	3.5
合計	1名 3.5

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。

\*防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 ジャがいも(群馬)

作成日:令和3年4月22日

栽培期間	3月下旬~7月上旬	1反当りの施肥量	N:30kg P:46kg K:28kg
収穫期間	6月中旬~7月上旬	1反当りの予想収量	2000kg

品種	男爵
----	----

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
					■	■			●								☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
☆																	

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
ハイネオカル	養分供給	60kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
まほろ	2
合計	1名 2

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。

\*防除に関しては別紙参照



品目別栽培基準書 品目 トマト(群馬)

作成日: 令和3年4月22日

栽培期間	12月下旬～11月下旬	1反当りの施肥量	N:15～40Kg P:20～45Kg K:20～40Kg
収穫期間	6月上旬～11月下旬	1反当りの予想収量	8000kg

品種	麗夏、りんか409、麗月
台木	ブロック、サポート、Bバリア、グリーンセーブ、グリーンフォース、バックアタック、マグネット、アシスト

作業暦			1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
	元肥		●	追肥														○		●
△▲																				☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月					
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬			
													■							○
													△▲							
														☆						

○: 播種 ●: 定植 △: 殺虫剤 ▲: 殺菌剤 ▼: 除草剤 ▽: 土壌消毒 ☆~☆: 収穫 ■: 施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
米ぬか有機	養分供給	320kg/10a	
苦土物語	養分供給	60kg/10a	
MリンPK	養分供給	60kg/10a	
アグロ加里	養分供給	60kg/10a	
粒状ジブライト	養分供給	120kg/10a	
オルガノ5号A	養分供給	120kg/10a	
アミビタゴールド	養分供給	40kg/10a	
コアユーキエキス	養分供給	50kg/10a	
尿素	養分供給	5kg/10a	

作付け予定生産者

氏名	
阿部雅通	3.8
宮下義明	1.9
井上嘉輝	18
(株)サングレイス	8
角田惣平	2.5
合計	5名 34.2

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・樹勢を維持するために、追肥で化成液肥を使用することがある。チツソ肥料の割合は特別栽培基準に準ずることとする。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬使用について、有機JAS使用可能な資材を極力使用する。  
 ・受粉はマルハナバチを導入するが、天候等でハチの活性が落ち、やむなく植物成長調整剤を使用する場合は、野菜くらぶにその旨報告する。  
 ・マルハナバチの管理はハウス外に飛び出さないようネットを張り、利用後は適正に処理する。

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 トマト(静岡)

作成日:令和3年4月22日

栽培期間	通年	1反当りの施肥量	N:15~40Kg P:20~45Kg K:60~100Kg
収穫期間	10月中旬~7月上旬	1反当りの予想収量	20t

品種	麗容、桃太郎ヨーク、豊作祈願
台木	ブロック、マグネット、Bバリア

作業暦																	
1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
追肥															○		
△▲															△▲		
☆															☆		

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
■	○	■	●	●					■	○	追肥						
元肥			△▲						☆								
▽																	

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
カクサンアミノ	養分供給	300 <sup>リットル</sup> /10a	
フィッシュソリューブル	養分供給	100 <sup>リットル</sup> /10a	
硫酸カリウム	養分供給	100 <sup>リットル</sup> /10a	
硝酸加里	養分供給	100 <sup>リットル</sup> /10a	
第一リン酸カリ	元肥、追肥	150kg/10a	
硝酸カルシウム	元肥、追肥	150kg/10a	
硫酸マグネシウム	元肥、追肥	150kg/10a	

作付け予定生産者

氏名	面積
サングレイス	
1号棟	5
2号棟	2.8
大石敏晴	1.1
合計	2名 8.9

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・樹勢を維持するために、追肥で化成液肥を使用することがある。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬使用について、有機JAS使用可能な資材を極力使用する。  
 ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物の基準に準ずることとする。  
 ・受粉はマルハナバチを導入するが、天候等でハチの活性が落ち、やむなく植物成長調整剤を使用せねばならぬ場合は、野菜くらぶにその旨報告する。  
 ・マルハナバチの管理はハウス外に飛び出さないようネットを張り、利用後は適正に処理する。

\*防除に関しては別紙参照



品目別栽培基準書 品目 ミニトマト(静岡)

作成日:令和3年4月22日

栽培期間	通年	1反当りの施肥量	N:15~40Kg P:20~45Kg K:60~100Kg
収穫期間	9月下旬~6月下旬	1反当りの予想収量	10t

品種	小鈴
台木	ブロック、マグネット、Bバリア

作業暦																	
1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
■															■		
	追肥																○
																	☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
		■						■									■
○	元肥		●	●				追肥									
	▽		△	▲				☆									

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
カクサンアミノ	養分供給	300ℓ/10a	
フィッシュソリューブル	養分供給	100ℓ/10a	
硫酸カリウム	養分供給	100ℓ/10a	
硝酸加里	養分供給	100ℓ/10a	
第一リン酸カリ	元肥、追肥	150kg/10a	
硝酸カルシウム	元肥、追肥	150kg/10a	
硫酸マグネシウム	元肥、追肥	150kg/10a	
コアユーキエキス	養分供給		

作付け予定生産者	
氏名	面積
杉山健一	6
大石敏晴	2.1
焼津冷凍	3.3
サングレイス	7.5
合計	4名 18.9

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・樹勢を維持するために、追肥で化成液肥を使用することがある。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬使用について、天然資材、有機JAS法で使用可能な農薬を極力使用し、それで抑えきれない場合、通常農薬を使用する。  
 ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物の基準に準ずることとする。  
 ・受粉はマルハナバチを導入するが、天候等でハチの活性が落ち、やむなく植物成長調整剤を使用せねばならぬ場合は、野菜くらぶにその旨報告する。  
 ・マルハナバチの管理はハウス外に飛び出さないようネットを張り、利用後は適正に処理する。

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 トウモロコシ(群馬、静岡)

作成日: 令和3年4月22日

栽培期間	2月下旬～10月上旬	1反当りの施肥量	N:20kg P:25kg K:30kg
収穫期間	6月下旬～10月上旬	1反当りの予想収量	3000本

品種	恵味ゴールド、恵味スター、ゴールドラッシュ88、90、おおもの83、86、わくわくコーン、甘々娘
----	--

作業暦			1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
								群馬直播			■			○						○
					静岡			○			○●			○			●			●
											○●			○			●			○
																				△
																				△
																				☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬

○: 播種 ●: 定植 △: 殺虫剤 ▲: 殺菌剤 ▼: 除草剤 ▽: 土壌消毒 ☆~☆: 収穫 ■: 施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
トマル堆肥	養分供給	2t/10a	
菜有記	養分供給	120kg/10a	
苦土物語	苦土供給	60kg/10a	
(追肥)			
サンスリー	養分供給	60kg/10a	
パワーアミノV55	養分供給	40kg/10a	化成

作付け予定生産者	
氏名	面積
<b>群馬</b>	
竹之内信一	7
竹之内光昭	7
加藤 昇	15
(有)宮田徳彦農場	10
林 美之	7.5
都丸悟	3
<b>静岡</b>	
(株)やさいの樹	11.5
<b>合計</b>	<b>7名 61</b>

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬使用について、有機JAS法で認められる農薬を優先的に使用する。

\* 面積の単位 反  
 \* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 チャマメ(群馬)

作成日: 令和3年4月22日

栽培期間	4月上旬～10月上旬	1反当りの施肥量	N:12kg P:17kg K:12kg
収穫期間	7月中旬～10月上旬	1反当りの予想収量	600kg

品種 はやいっ茶、夏の調べ、一番茶、滝姫、茶香、小平方、味太郎、晩酌茶豆、夏の声、SM4-101,晩酌:

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
											○			●			
									■								△

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
	○																
		●															
		■															
				△				晩酌茶豆									
	☆									☆							

○: 播種 ●: 定植 △: 殺虫剤 ▲: 殺菌剤 ▼: 除草剤 ▽: 土壌消毒 ☆~☆: 収穫 ■: 施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
アミノ有機P	養分供給	150kg/10a	
ニューエース	養分供給	100kg/10a	
アグリ755A	養分供給	50kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
宮下義明	25
武 浩之	30
合計	2名 55

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとって選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物認証制度の基準に準ずることとする。  
 ・病害虫の大発生が予想される場合、農薬の使用回数が特別栽培農産物制度の基準を超えることがある。その場合その旨部会、野菜くらぶに報告する。

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 エダマメ(群馬・静岡)

作成日: 令和3年4月22日

栽培期間	2月上旬～8月中旬
収穫期間	5月下旬～8月中旬

1反当りの施肥量	N:8kg P:17kg K:12kg
1反当りの予想収量	600～750kg トンネル:400kg 7月後半:500kg

品種	味風香、神風香、夏風香、湯あがり娘、初だるま他
----	-------------------------

作業暦			1月			2月			3月			4月			5月			6月					
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬			
						群馬		○			●			■	○								☆
			静岡	○	手播き	○		シーダー						○				△					
																		味風香・神風香	★	トンネル	★	露地	☆
																					湯あがり娘	★	露地

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
△																	
		☆	群														
		△															
			静岡	☆													

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ■:施肥作業  
 ☆~☆収穫(露地) ★~★収穫(トンネル)

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
PKマグ32	養分供給	80kg/10a	
ブラドミンLα	養分供給	100kg/10a	
カルゲン	土壌改良	60kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
<b>静岡</b>	
(株)ソイルパッション	120
(トンネル栽培)	20
(株)弓削農園	3
中島農園	8
<b>群馬</b>	
高田聡	25
(3反湯あがり)	
<b>合計</b>	<b>4名 176</b>

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとって選択し、使用前に部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物認証制度の基準に準ずることとする。  
 ・病害虫の大発生が予想される場合、農薬の使用回数が特別栽培農産物制度の基準を超えることがある。その場合その旨部会、野菜くらぶに報告する。  
 ・花がついて約35日で収穫  
 ・作業工程: 手収穫→脱莢(だっきょう)→洗い→選別→袋詰め→冷蔵→出荷

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 スナックエンドウ(長野)

作成日: 令和3年4月22日

栽培期間	2月中旬～6月中旬	1反当りの施肥量	N:10kg P:15kg K:12kg
収穫期間	5月中旬～6月中旬	1反当りの予想収量	1500kg

品種	スナック753、幸姫、グルメ、ホルンスナック
----	------------------------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
				○			●			△▲				△▲			☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬

○: 播種 ●: 定植 △: 殺虫剤 ▲: 殺菌剤 ▼: 除草剤 ▽: 土壌消毒 ☆~☆: 収穫 ■: 施肥作業

使用資材・肥料例			
資材名	使用目的	使用量・方法	備考
天然硫マグ24	養分供給	80kg/10a	
丹精耕土バイタル	養分供給	40kg/10a	

作付け予定生産者		
氏名	面積	
【有機栽培】 ヨコハチファーム	5	
合計	1名	5

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い
・化学肥料・化学合成農薬不使用。

備考
・野菜くらぶ栽培基準に準じる。 ・有機JAS認証を取得している。

\* 防除に関しては別紙参照



品目別栽培基準書 品目 ピーマン(群馬)

作成日:令和3年4月22日

栽培期間	3月中旬～11月上旬	1反当りの施肥量	N:15Kg P:10Kg K:10Kg
収穫期間	8月上旬～11月上旬	1反当りの予想収量	2000kg

品種	京波
----	----

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
								○		○				■		●	

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
めぐみ有機	養分供給	3000kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
井熊健志 (3000株)	2.4
合計	1名 2.4

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準ずる。

\*防除に関して  
は別紙参照

品目別栽培基準書 品目 キュウリ(群馬)

作成日: 令和3年4月22日

栽培期間	12月下旬～7月中旬(促成)、7月中旬～12月上旬(抑制)
収穫期間	3月上旬～7月中旬(促成)、8月下旬～12月上旬(抑制)

1反当りの施肥量	N:25kg P:20kg K:10kg(促成) N:15kg P:10kg K:10kg(抑制)
1反当りの予想収量	10000kg

品種	穂木:コレクト、マジカル1号、アドミラル、アドニス、アドニスK、兼備、S-21A、677、リスペクト 台木:ゆうゆう黒、FGY、GT-2、ぞっこん
----	--

作業暦			1月			2月			3月			4月			5月			6月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬		
促成	●			○	●		△▲													
				■			☆			■										
							追肥													

7月			8月			9月			10月			11月			12月			
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
抑制	△▲																	促成
	☆																	○
	■																	■
	○					○	△▲											△▲
	■	●					●	追肥	■									■
						☆									☆			

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
天然石灰オースター	カルシウム補給	土壌分析の結果により変わる	
センダン有機	養分供給		
ホスピタ	微量元素補給		
グリーンS	微量元素補給		
カルケア	養分供給		
苦土物語	苦土補給		
良菜健穂	土壌改良		
ライフアーゼ	土壌改良		
サニー有機5-8-8、10-4-6	養分供給		

作付け予定生産者		
氏名	面積	
小林正弘	2	
安達 浩	1	
合計	2名	3

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとって選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 ズッキーニ(長野、静岡)

作成日: 令和3年4月22日

栽培期間	4月上旬～10月下旬	1反当りの施肥量	N:15kg P:20kg K:10kg
収穫期間	6月上旬～10月下旬	1反当りの予想収量	900～1500kg

品種	グリーンボード1号、2号、イエローボード、パスコラ
----	---------------------------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
								○	○					●	●		
						○	○	○						✿			
															△	▲	
															☆		

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
		○	○														
			●	●													
											▲	▲					
												☆					

○: 播種 ●: 定植 △: 殺虫剤 ▲: 殺菌剤 ▼: 除草剤 ▽: 土壌消毒 ☆~☆: 収穫 ✿: 開花 ■: 施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
ハイネオカル	養分供給	100kg/10a	
マルチサポート	養分供給	60kg/10a	
七福Wエース9号	養分供給	160kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
長野	
【有機栽培】	
ヨコハチファーム	25
静岡	
(株)とわ	1
(株)弓削農園	1
合計	3名 27

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとって選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
・長野県の生産者は有機JAS認証を取得している。

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 ナス(群馬、静岡)

作成日:令和3年4月22日

栽培期間	12月下旬～10月下旬	1反当りの施肥量	N:35～50kg P:25～35kg K:35～45kg
収穫期間	6月上旬～10月下旬	1反当りの予想収量	5000kg

品種	穂木:千両2号、くろべえ、つやすがた 台木:トルバムビガー
----	----------------------------------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
						■			○	●							●
														★			☆
一番果																	

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
△▲	■							△▲	■								
											☆			★			○

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業  
★~★ハウス収穫

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
豚糞堆肥	土壌改良	1000kg/10a	
ネットグアノ	養分供給	60kg/10a	
七福Wエース9号	養分供給	100kg/10a	
ミネラルW	養分供給	60kg/10a	
ハイ・アミノユーク	追肥	120kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
群馬(露地)	
野元悠太	0.8
牛久保智史	3.9
安達 浩	3
静岡(ハウス)	
やさいの樹	2.4
2000本	
合計	4名 10.1

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとって選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物の基準に準ずることとする。  
・病害虫の大発生が予想される場合、農薬の使用回数が特別栽培農産物制度の基準を超えることがある。その場合その旨部会、野菜くらぶに報告する。

\*防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 オクラ(静岡)

作成日:令和3年4月22日

栽培期間	3月下旬～9月中旬	1反当りの施肥量	N:25kg P:20kg K:25kg
収穫期間	6月中旬～9月中旬	1反当りの予想収量	2000kg

品種	ブルースカイズ、ガリバー、島オクラ
----	-------------------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
								○		●				△			☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
								☆									

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
ブラミドンLα	養分供給	250kg/10a	
ハーモニー苦土	養分供給	50kg/10a	
彩みどり	養分供給	35kg/10a	
HRDゴールド	追肥	200L/10a	
キチン酵素	追肥	200L/10a	
鮮緑	追肥	200L/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
(株)やさいの樹	16.4
(株)とわ	8
中島農園(株)	6
合計	3名 30.4

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

--

\*防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 たかのつめ(群馬)

作成日:令和3年4月22日

栽培期間	2月下旬～1月下旬	1反当りの施肥量	N:12kg P:13.5kg K:9.2kg
出荷期間	9月中旬～1月下旬	1反当りの予想収量	240kg

品種	たかのつめ
----	-------

作業暦			1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
		☆			○											●				

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
							☆										

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
サージンS530	養分供給	40kg/10a	
トシュテラ	養分供給	150kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
まほろ	0.4
合計	1名 0.4

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・基本的に化学肥料、農薬不使用。

備考

\*防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 かぼちゃ(群馬、福島)

作成日:令和3年4月22日

栽培期間	3月中旬～11月上旬	1反当りの施肥量	N:10kg P:15kg K:15kg
収穫期間	7月中旬～11月上旬	1反当りの予想収量	1500kg

品種	ダークホース、ほっとけ栗たん、じぇじぇJ、九重栗
----	--------------------------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
						福島	○			●						群馬	■

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
○		●			△			△			☆			☆			
	☆	☆															

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤(生物製剤) ▲:殺菌剤(生物製剤及び銅水和剤) ▽:除草作業 ☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
米ぬか有機 パワーアミノV55	元肥 追肥	200kg/10a 40kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
群馬 竹之内光昭	7
福島 武田幸彦	15
合計	2名 22

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

除草剤は原則として使用しない。天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬または化学肥料を使用する場合は部会長、野菜くらぶに報告して使用する。

備考

\*防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 ブルーベリー(群馬)

作成日: 令和3年4月22日

栽培期間	通年	1反当りの施肥量	
収穫期間	7月上旬～8月中旬	1反当りの予想収量	250～300kg

品種	パークレー、ブルークロック、ブルーレイ その他
----	-------------------------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
								剪定						○			○

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
								■									
☆				☆													

○: 播種 ●: 定植 △: 殺虫剤 ▲: 殺菌剤 ▼: 除草剤 ▽: 土壌消毒 ☆～☆: 収穫 ■: 施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
圧搾菜種粕	養分供給	25kg/10a	
硫酸カリ	pH調整	30kg/10a	
顆粒硫黄	養分供給	30kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
諏訪正二	1
合計	1名 1

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとして選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
・原則的に農薬不使用で栽培を行う。

\* 防除に関しては別紙参照



品目別栽培基準書 品目 梅(群馬)

作成日: 令和3年4月22日

栽培期間	通年
収穫期間	6月上旬~7月上旬

1反当りの施肥量	
1反当りの予想収量	500kg

品種	白加賀、南高、玉織姫
----	------------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
						◎	—	◎									
									△▲						△▲		
																	☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
☆																	

○: 播種 ●: 定植 △: 殺虫剤 ▲: 殺菌剤 ▼: 除草剤 ▽: 土壌消毒 ☆~☆: 収穫 ■: 施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
菜有記	養分供給	80kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
都丸悟	5
合計	1名 5

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。

\* 防除に関しては別紙参照